

2020年4月17日

会員各位

私立医科大学臨床検査技師会
会長 谷 浩也

2020年度私立医科大学臨床検査技師会活動方針（案）

我々は、会則の定めるところに従い、会員の学術知識および技術向上をはかるとともに会員相互の情報交換を深めることを目的に下記の活動を行います。また、私立医科大学中央検査部技師長会や会員施設ならびに賛助会員と密に連携をとり、ニーズに沿った会員満足度の高い会運営を目指します。なお、本年度につきましては、昨今の社会情勢を鑑み、予定が変更される可能性があります。ご理解いただきますようお願い致します。

記

※活動内容

1. 2020年度学術集会の開催

日 時：10月24日（土）10:00～

場 所：未定

テーマ：「感染管理の Up to date」・「検査室の FMS 運営について再度考える」（仮題）

内 容：例年同様に午前中は一般演題のセッションを設ける。その他に教育講演（新型コロナウイルスパンデミックを含めた感染管理に関する講演）とシンポジウム（検査室運営としての FMS を再度考える）の開催を予定している。

2. 心臓超音波検査研修会の開催

昨年度、好評を博した心臓超音波（心エコー）検査勉強会を本年も開催する。内容は、昨年分をさらに洗練し、心エコーの基礎から症例の見方までをライブ映像を組み込みながら開催する予定である。

3. 会誌「KAMERADEN」の発行

将来的なオンラインジャーナルへの移行を見据え、会誌「KAMERADEN」の発行を年1回に減らし、秋号（10月発行；研修会抄録集合併号）のみとする。これまでの春号の内容（前年度学術研修会の特集号）や投稿・依頼原稿等についてはできるだけホームページを活用し、スピーディーな対応を実現する。

4. ホームページの充実

本年度は、賛助会員ページの充実や各種研修会の動画配信等コンテンツの更なる充実を目指すことに加え、会誌「KAMERADEN」春号のオンラインジャーナル化に取り組む。また、研修会のWEB視聴や会員交流ページの具現化等すべての会員がベネフィットを享受できるホームページの構築を目指す。

5. 日本医療検査科学会（旧：日本臨床検査自動化学会）第52回大会での共催シンポジウムの開催

昨年度に引き続き、本年度も日本医療検査科学会（旧：日本臨床検査自動化学会）第52回大会において以下の通り共催シンポジウムを開催する。

※開催概要

日 時：2020年9月26日（土）13:00～15:00（予定）

テーマ：地域医療連携と検体検査のあり方（仮題）

演 者：未定（識者、広域検査センター、既実施施設等に講演を依頼する予定）

6. 会議関係

会議関係は、理事会を9回、編集委員会を2回予定している。また、これ以外に必要な連絡についてはメーリングリスト等を活用し、フレキシブルな対応を心掛ける。

7. その他

以上